

## 平成27年10月 香美町教育委員会（定例会）会議録

### 【開会・閉会の年月日】

平成27年10月29日（木）午後4時00分～午後5時30分

### 【場所】

香美町役場3階 大会議室（香美町香住区香住870-1）

### 【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	朝倉 寿文
教育委員	山崎 つるみ
	安田 優二
	野村 道彦
	吉田 加代子

### 事務局

教育総務課長	西村 吉弘
教育企画研修室長	水垣 清和
こども教育課長	磯田 英昭
こども教育課副課長	中村 和弘
生涯学習課長	岸本 典明
教育総務課主査	大城 優

### 【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

### 【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

#### 1 開 会

（教育長）開会宣言

#### 2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に吉田委員を諮り、全員承認

#### 3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

#### 4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

## 5 教育長報告

朝倉教育長より、9月24日から10月28日までの期間(前回の教育委員会～昨日)に開催、出席した会議・行事等について資料により報告

## 6 議 事

### (1) 議案第43号 香美町多子世帯保育料軽減事業実施要綱を定めることについて

(こども教育課長)

子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、名称等が変更されることによる要綱の整備。事業内容や金額等は従前のものと差異なし。事業内容について解説

#### 【質疑内容】

(教育長)

補助金の手続き方法について教えてください。

(こども教育課長)

保護者からの申請に基づき審査を行い、決定通知書とともに補助金を交付します。

(教育長)

手続きの様式等について問題はありますか。

(こども教育課長)

従前の要綱に合わせて実施しているので問題はありません。

(教育長)

保護者の所得は関係ありますか。

(こども教育課長)

認定には所得要件があり、保護者等に係る市町村民税の所得割を合算した額が119,000円以下の世帯が対象となります。

(教育長)

議案第43号を会議に諮り、全員異議なく可決

## 7 事務局報告

### (1) 教育総務課

○決算特別委員会での質問等について

- ①教育環境会議において保護者の意見が少なかった件について教育長はどう考えているか
  - ・町の教育方針を説明し、学校の取組状況をしっかりと聞いていただいた上で判断していただいているので十分に意見を反映できている。
- ②香住第二中学校において、生徒の減少により部活動の希望が叶えられない状況になるのではないか
  - ・部活動は競技等をするだけでなく、生徒指導であったり生徒同士の協調性を養ったりすることなどの意味合いもあることを生徒や保護者へ説明していきたい。
- ③公民館の使用料や各種公民館講座の受講料を無料にできないか
  - ・公共施設の維持管理や講座運営のために、今後も一部負担をお願いしたい。少しでも利用しやすくなるよう検討する。
- ④人権教育について「同和問題」を中心に置く事業を今後も続けていくのか
  - ・子どもたちが正しいことを学習することで差別に打ち勝つ力をつけることができるよう、地域住民の意見を聞き、しっかりと議論しながら検討していく。

- ⑤幼稚園や保育所の嘱託・臨時職員の正規化を求める
  - ・正規化されるよう町長部局に要請していく。
- ⑥スポーツの分野における子どもたちの活躍の成果を町や教育委員会はどのように評価しているか（サークル活動・道場等の校外活動で個人的に活躍し成果を残している場合であっても積極的に知らせてほしい）
  - ・町長賞や教育長賞の表彰を行ったり、町広報や学校便り等で紹介したりすることで町民への周知を図っている。
- ⑦ジオパークマラソンの運営状況を精査してほしい

○議会への請願について

「少人数学級の推進などの定数改善」と「義務教育費国庫負担制度2分の1復元」に関する意見書（兵庫県教職員組合美方支部）

- ・山森議員の紹介により産業建設文教常任委員会で議論し採択。その後、議会に諮られ全員賛成で承認。香美町議会議長名で衆・参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣宛てに請願書を提出

○学校版教育環境会議の実施状況について

現在、町内14校のうち11校で開催

- ・年度末の時点で地域住民の評価を取りまとめる予定

○学校の耐震化について

①香住第一中学校：管理棟改築工事

- ・旧管理棟の解体撤去が終わり、来年9月に完成予定

②奥佐津・兎塚・射添小学校：体育館耐震改修工事

- ・夏休みに入ると同時に工事着手し、12月末に完成予定

※耐震化率：91.7%（H27年度末）

- ・H28年度末で100%見込

（長井・余部小学校：体育館耐震改修工事、香住第一中学校：管理棟改築工事）

○村岡中学校：校舎大規模改修工事について

H27年度で実施設計し、H28年度工事着手見込

(2) こども教育課

○但馬地区幼稚園教育研究大会について・・・10月17日開催

（会場：柴山幼稚園、香住幼稚園、香住文化会館）

- ・柴山幼稚園：保・幼・小・中・高の連携（異年齢の交流。小規模の良さをアピール）
- ・香住幼稚園：テーマは「まつり」（“ふるさと教育”が子どもたちに与える影響）

研究発表では、教育の重点の内容がふんだんに取り入れられていた。

○但馬小学校教育研究会・体育部研究大会について・・・10月27日開催

（会場：長井小学校）

- ・昨年度に奥佐津小学校で実施された「書写」に引き続き、実技系の研修会
- ・複式学級の良さを実感できる好事例

（例：少人数だから目が行き届きやすい。1人1台ずつの鉄棒で思う存分に練習できる）

- ・タブレットを活用した先進的で高度な授業  
(マット運動の試技を録画し、スクリーンに投影。戻ってから自分の目で実際に確認ができるよう、あえて1分程度のタイムラグをつけている)
- ・発表の際なども声がよく出ていたので、身体だけでなく心もしっかりと鍛えられている。

## 【質疑内容】

(教育長)

大勢の先生方や保護者の方がいらっしゃっていたので、子どもたちもやりがいがあったのではないのでしょうか。堂々とした発言をしていて、本当に素晴らしいと思いました。

(山崎委員)

長井小学校では、体育の授業に特に力を入れて取り組んでいらっしゃったのですけれど、それをやっている子どもたちとそうでない場合とを比較すると、前者の方にそれなりの力がついている気がします。先日、長井小学校の学校訪問で授業前の時間や休憩時間などを利用し子どもたちが体を動かす姿を拝見しました。どの学校においても何かに取り組んでいると思いますが、その積み重ねが成長につながっていくのではないかと感じています。

先生方は大変だと思いますが、そのような時間を少しでも多くつくっていただいて、子どもたちの能力や体力を伸ばしてほしいと感じています。

(こども教育課長)

長井小学校の学校訪問では、資料の中に「視点」として見てほしいポイントが紹介されていました。何に着目してほしいかを明確に意識されていたのは、体育の研究授業でも同様に感じられましたし、授業の中に香美町の教育の重点を意識的に盛り込んでいることも好感が持てました。

研究会が実施されたからできたこともあります。その中には継続していけることもありますので、良い点は今後も残していきたいです。町内の他校の先生も見学に来ていましたので、授業内容や小規模校の子どもたちの良さについても感じられたのではないのでしょうか。

(山崎委員)

「体育」にしても昨年の「書道」にしても、また「読書」にしても継続していただければ子どもたちにとってそれなりに身につくものになるのではないかと思います。

(教育長)

今年度は、まだほかにも研究会が実施されると思いますが、予定を教えてください。

(こども教育課長)

小代中学校では「道徳」の授業が、また香住幼稚園では但馬の研究会が実施される予定です。

(安田委員)

前回、香住小学校で教育環境会議が開かれた際、体育部の先生の発表で体力測定について全国平均との比較が紹介されていました。その中で香住小学校の子どもたちが全国平均よりも下回るものが多いという報告を受けたのですが、小規模校である長井小学校の取り組みを聞いていると、規模が異なる香住小学校の事例と比較できることがあるのではないかと考えています。

長井小学校のデータを香住小学校の同学年の子どもたちと実際に比較してもらえれば、香住小学校の今の体育の取り組みの現状がどのようなものであるかということが、よりわかりやすくなるのではないのでしょうか。例えば走る回数や鉄棒をする回数が少ないというような具体的な内容が見えてくるように思います。

昨日、香住小学校の参観日を見学したのですが、小さい声で発表する子がたくさんいたことに驚きました。小規模校では、児童の人数が少ないことにより先生から発表の機会を多く与えられるため、大きな声で発表できる子が多いと聞いています。ほかにもいろいろなことが考えられますので、小規模校との比較を何らかの形で調査していただければと思います。

(こども教育課長)

長井小学校についてですが、3年前の体力測定では柔軟性が非常に弱かったようです。研究会を契機として体育に力を入れたところ、今年は驚くほど評価が高くなりました。体育の研究会に向け児童と教師が一丸となって取り組んだことがその理由として挙げられるのではないのでしょうか。

分野に特化して能力をつけることも必要なことですが、最終的にどの分野であっても総合的に力を高めていくことが大切だと考えています。

発表の声の大きさの件についてですが、小規模校ではたとえ小さな声であったとしても大きな声で発表するまで待てる時間があることもその一因に挙げられるのではないのでしょうか。

標準規模以上の学校の良さを挙げると、子どもたちが互いに主張し合いながら切磋琢磨していることもあって能力の序列化は比較的起こりにくいように感じられます。小規模校と標準規模以上の学校とがそれぞれのメリットを生かしていくことが必要だと考えています。

(安田委員)

先ほど話されていた少人数制の取り組みの中には、香住小学校にとって参考にすべき大事な点があるのではないかと思いますので、全町的にぜひ推進していただきたいと思います。

### (3) 生涯学習課

○「第28回但馬村岡ミニミニ駅伝大会」(10月4日開催)の結果について

・これまで上位に上がるのでできなかった射添小学校の男子が1位

(10月24日に豊岡市で開催された第2回山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会では、50校中8位と健闘。1・2区は1位)

・小代小学校の男子は、昨年から2分も記録を更新

○今後のイベントについて

・第52回香美町剣道大会 (11月 1日: 香住B&G海洋センター体育館)

・第10回香美町ふるさと教育交流会 (11月15日: 香住区中央公民館ほか)

・林修氏: 講演会 (11月14日: 香住区中央公民館文化ホール)

・牛田智大氏: ピアノリサイタル (11月29日: 香住区中央公民館文化ホール)

### 8 その他

○教育委員へのイベント案内について

#### 【次回委員会の日程】

次回定例会は、11月27日(金) 午後2時～

### 9 閉 会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

平成27年10月29日

教育長 朝倉 寿文

香美町教育委員会 署名委員 吉田 加代子

会議録作成者: 教育総務課 主査 大城 優